



番組へのご意見は…

- 石川県教育委員会事務局生涯学習課
☎ (076)225-1836
- テレビ金沢 報道制作局制作部
☎ (076)240-3344



放送予定表 2021年 前期 4月～10月 手話通訳つき放送

テレビ金沢 日曜午前 7:00～7:30

提供/石川県教育委員会 企画・制作/テレビ金沢

シリーズ・石川わがまち代表 (全8回)

石川県には国内外に誇れるシンボリックな施設や景観、伝統文化が数多くあります。石川県民が金メダルを贈りたくなるような金沢・加賀・能登それぞれの地域の宝を「わがまちの代表」ととらえ、その魅力を再発見していきます。(昨年度から続くシリーズです)

第1回 4月18日(日)放送 城下をうるおす～金沢用水めぐり～

金沢市には大小55本・総延長150kmにおよぶ用水が流れています。最も古いとされる大野庄用水は金沢城築城の際の木材を運ぶルートでした。また兼六園の霞ヶ池や曲水を流れる水は辰巳用水から運ばれています。農業用水としてだけでなく、防火・消雪といった多機能な用水は金沢のシンボルのひとつになっています。

第2回 5月9日(日)放送 精工緻密な伝統の技～建具のまち・田鶴浜～

江戸時代初期、現・七尾市田鶴浜町の地元領主・長家が寺を再建する際に尾張(愛知県)から指物師を招いて障子や欄間を作らせたのが始まりとされる田鶴浜建具。中でも細かく加工した木を組み合わせて仕上げる「組子」は田鶴浜建具の真骨頂。時代を超え、職人達は「建具のまち」の誇りをもって後世に技を伝えています

第3回 5月30日(日)放送 咲き誇る八重桜～倶利伽羅峠～

石川と富山をつなぐ歴史国道「北陸道」が続く倶利伽羅峠は源氏と平氏による倶利伽羅源平合戦の舞台で、木曾義仲が平家の大群を打ち破った「火牛の計」はあまりにも有名です。4月下旬から5月上旬にかけて「八重桜まつり」が開かれ、約6000本の見事な八重桜が咲き誇ります。

第4回 6月20日(日)放送 極上の着心地～盛夏の着物・能登上布～

カラムシの繊維で紡いだ糸を使うことで薄くて軽く仕上がる「能登上布」は「蝉の羽」とも形容され、盛夏の着物生地として愛用されています。板締、櫛押し、丸形捺染など能登独特の絁染め技法が特徴で石川県指定無形文化財に指定されましたが、最盛期に140軒あった織元は現在ただ1軒となりました。

第5回 7月11日(日)放送 生き物たちの楽園～白山ろくの森と清流～

霊峰白山からの水の恵みを受けて白山ろくには豊かな森が広がっています。中でもブナは天然のダムとも言われ、保水力に優れています。生き物たちの棲家であり、直下にある集落を雪害から守る「雪持林」の役割もあります。手取川へと続く支流は透明度が高い瀬波川など今も美しい自然が残っています。

第6回 8月1日(日)放送 私たちの生涯学習～学びのまち・野々市～

個性豊かな2つの大学、また図書館と市民学習センターを融合させた新しいカタチの生涯学習施設「ののいちカレード」など「学び」の場が充実している野々市市。施設の整備だけでなく専門的な知識や技能、経験を提供する「学びのサポーター」制度も取り入れるなど「学び」が野々市市の大きな町づくりの特徴となっています。

第7回 9月19日(日)放送 加賀路俳句散歩～芭蕉の旅をめぐる～

1689(元禄2)年旧暦3月、弟子の曾良を連れ奥の細道の旅に出た俳人・松尾芭蕉は、一路東北を目指し石川にも訪れました。金沢に到着後は小松、山中、加賀へと足を延ばしています。「むざんやな甲の下のきりぎりす」、「石山の石より白し秋の風」など、加賀路で詠んだ芭蕉の句は今を生きる私たちの心を揺さぶります。

第8回 10月10日(日)放送 旅をする蝶が舞う～能登最高峰・宝達山～

石川県の中部にある宝達山(標高637m)は能登半島の最高峰で、江戸時代に金山があったことからその名がついたと言われています。9月には旅をする蝶、アサギマダラが飛来することでも知られ、地元の小学校ではアサギマダラを通じて鹿児島県喜界島の小学校との交流も行ってきました。

(都合により放送順序・放送時間が変わることもあります。)

県民大学校については石川県立生涯学習センターまで、お問い合わせ下さい。

〒920-0935 金沢市石引4丁目17番1号 石川県本多の森庁舎2階

電話(076)223-9572 FAX(076)223-9585



大百科セレクション・再放送

これまで放送した『いしかわ大百科』で、視聴者から好評をいただいた回を再放送します。

シリーズ・ミュージアム散歩⑥

8月22日(日)放送 うみとさかなの科学館・のと海洋ふれあいセンター

九十九湾に隣接する「のと海洋ふれあいセンター」と「うみとさかなの科学館(石川県海洋漁業科学館)」は豊かな自然を活かした磯の観察路で多彩な生きものと触れ合ったり標本や体験コーナーといった趣向を凝らした展示で能登の里海の生態系を身近に感じることが出来るなど「海に親しみ、海を知る」ことができる施設です。(2018年7月29日放送)